

自主防災会避難所設営訓練を実施

自主防災会長(行政区長)による避難所設営訓練を6月9日、夏井多目的集会所で行いました。

各自主防災会長(行政区長)が参加し、IP無線機による通信訓練をはじめ、備蓄食料・飲料水などの確認、段ボールパーテーション・段ボールベッド・ワンタッチパーテーションの組み立てや避難者の受け入れについて取り組みました。

災害時には、各行政区の自主防災会が中心となり、避難所の開設・運営、住民の避難誘導を行うようになります。いざという時に最も頼りになるのは地域住民による協力体制です。どうすれば家族や地域の方たちを大規模な災害から守れるのか、みんなで話し合っ災害に対する体制づくりに努めましょう。



避難所設営訓練の様子



地区防災計画作成の様子

地区防災計画の作成に取り組んでいます

地区防災計画の作成は国でも自治体でもなく、地区の住民などが支援し合い、みんなが助かるための取り組みで、地区に必要なものを地域住民が話し合って自由に記載できる計画です。

地区防災計画を作成する目的は、地域防災力を高めるだけでなく、地域コミュニティを維持・活性化することでもあります。

町は本年度、福島県の地区防災計画作成促進事業のモデル地区となっており、県の支援を受けながら計画の作成を行っています。町内では平館行政区が計画作成に取り組んでおり、まち歩きなどを実施し、危険箇所の洗い出しなどを行っています。今後は、地区のハザードマップ作成やワークショップでの図上訓練などを行い、計画を作成する予定となっています。

町には、27の行政区があり、各々に計画を作成していただきたいと考えており、最終的には、行政区の枠組みを超えた地区単位での計画の作成を検討しています。

スポーツ推進委員を委嘱

小野町スポーツ推進委員の委嘱を5月24日、町民体育館で行いました。

スポーツ推進委員は、町におけるスポーツ振興のため、町民の方々を対象としたスポーツ活動の実技指導や助言を行うことを目的とし、町教育委員会が委嘱しているものです。

委員の方々には、町民の皆さんの体力向上・健康づくりのための指導や、町主催の各種行事へのご協力をいただきます。

委員の皆さんは右表のとおりです。



委嘱状の交付を受ける大楽登さん(右)

■スポーツ推進委員(敬称略)

氏名	氏名
大楽 登	渡辺寿一郎
宗像 智	柏原 雅光
設楽 一雄	藤井 浩
吉田 治美	先崎 恵美
齋藤 勝	村上 淳
会田 久美	佐久間翔太
先崎 利彦	木内菜々子
草野 恵太	吉田久美子



人権擁護委員と小野小学校の皆さん

「人権の花」苗を贈呈

みんなで育てよう思いやりの心

「人権の花運動」が6月4日に行われ、人権擁護委員の皆さんが小野小学校を訪問し、マリーゴールドやサルビアなどの花苗を児童代表に贈呈しました。

人権の花運動は、子どもたちが協力し花を育てることで、互いに協力することや命の大切さを身に付け、優しい思いやりの心を育てることを目的に毎年実施されています。

贈呈された花苗は小野高生が栽培したもので、今後は小学校で成長の様子を記録し、町のイベントなどで展示する予定です。

小野高生が花壇の整備

小野高校産業技術系列で学んでいる3年生が5月29日、「ふくしまを花で飾ろう『市町村の花』の花壇プロジェクト」で整備した花壇に、メランポジウムやペゴニアの植栽を行いました。

この花壇は、平成30年に南相馬市で開催された「第69回全国植樹祭」を記念してふるさと文化の館前に整備されたもので、例年小野高生の皆さんにより季節の花へ植え替えをいただいています。

今後も地域の皆さんに草花を楽しんでいただけるよう、整備していく予定です。



きれいに花ひらきました

色鮮やかなサツキがお出迎え

吉田喜一郎さん(平館)が丹精込めて育てたサツキの盆栽を、今年も町長室や議長室、役場窓口に飾らせていただきました。

お借りしたサツキはピンクや白色の花を枝いっぱい広げ、役場に訪れた人を明るく迎えてくれているようでした。吉田さんのご厚意に対し、紙上よりお礼申し上げます。



小野高通信

high school

「第70回福島県高等学校体育大会の結果」

小野高校では、部員数は少ないながらも、各部活動が熱心に練習を積み重ねています。

5月末から行われたインターハイ県大会に、「陸上競技部」「テニス部」「剣道部」「弓道部」の4つの部が参加しました。5月17日に行われた壮行会では、出場する選手が登壇し、部の代表者が力強く決意表明しました。その後、応援団から熱いエールがありました。

そして県大会の結果、弓道部の先崎芽生さん(2年・小野中出身)が個人戦で3位に入賞し、山形県山形市で行われる第54回東北高等学校弓道選手権大会の出場権を獲得しました。



君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校



福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247-72-3171 FAX 0247-72-6211
<http://www.ono-h.fks.ed.jp>

医療法人慶信會石塚醫院理事長・院長石塚尋朗様から寄付 小野小学校・小野中学校・ふるさと文化の館の図書充実を



(左から)富岡小野中学校長、石塚理事長・院長、町長、米本小野小学校長

このたび、医療法人慶信會石塚醫院理事長・院長石塚尋朗様から、「石塚文庫」図書購入費として寄付をいただきました。

子どもたちにとって、読書体験が豊かな心を育み、力強く生きるための糧となるようにとの願いから、小野小学校、小野中学校、ふるさと文化の館・図書館へ贈られました。また国際交流に役立ててほしいと世界地図帳も寄付されました。

このご寄付はそれぞれの施設において活用させていただきます。

このたびのご厚志に対し紙上より感謝申し上げます。

小野小通信

primary school

「今年もやります！おいしい米作り！」

学校田の田植えが5月29日に行われました。今年度も5年生が「総合的な学習」の一環で、学校近くにある村上和行さん(谷津作)の水田約7アールをお借りして米作りに挑戦しています。

田植えが初めてという子どもが多く、泥にまみれて歓声を上げながらの作業でした。暖かな天気恵まれ、10人ほどの保護者の皆さんの協力もあり、予定より早く作業を終えることができました。

村上さんからは、田植えの仕方のもとより農業の大切さ、食べ物への感謝の気持ちに関するお話をいただき、とても貴重な学習となりました。

子どもたちは、今から黄金色の田んぼで稲刈りができることを楽しみにしています。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。



小野中通信

junior high school

「令和6年度第1回生徒会総会」

令和6年度第1回生徒会総会が5月23日、本校体育館で行われました。

4月に生徒会委員会や部活動編成会を行い、生徒会執行部を中心に総会要項の作成、各学級での議案書審議、質問・要望などに対する答弁の検討、リハーサルを経て、この総会を迎えました。

生徒会長から「一人ひとりが生徒会の一員である自覚を持ち、自分のこととして考え、総会に参加してほしい」と挨拶がありました。

また校長からも「物事を決めること、討論し、集団の意志を形にしていけることの大切さを感じ、今年度だけでなくこれからの小野中学校について考える機会としてほしい」という話がありました。

全部で12の建設的な質問・要望などが出され、その一つひとつに生徒会長や各委員長が丁寧に答弁しました。質問者もその答弁に対して、日頃の活動に感謝の気持ちを述べながら返答しており、とても温かい雰囲気の中で総会が進みました。

小野中生全員の力で、話し合われたことを一つひとつ実現していきます。



<お知らせ>

学校での子どもたちの活動の様子は、「小野町教育ポータルサイト」(<https://ono.fcs.ed.jp/>)に随時掲載していますので、ぜひご覧ください。





健やかな成長を願って 笑顔とがんばり子育て応援金贈呈



新たな町民の誕生を祝福し「小野町笑顔とがんばり子育て応援金」が贈られました。

今回贈呈を受けたお子さんは次のとおりです。(敬称略)

佐藤 もも 大千里 柚乃 郡司 咲菜 荒井 壱乃助

そのほか新生児には町有林の間伐材で作られた子ども用いす「おめでたいっすー」と乳児期から読書にふれてもらうための「絵本セット(絵本2冊と図書バッグ)」が贈られました。

おのまち 地域おこし協力隊活動記

体操教室、体力測定会を行っています！

こんにちは。高齢者生活支援分野担当の山口愛です。新年度が始まり3カ月が経とうとしています。協力隊も7人となり、楽しく活動をさせていただいています。

さて、ここからはこれまでの活動について報告させていただきます。2月16日に塩庭二区サロン、2月28日に浮金サロン、3月1日に赤沼サロンに伺いました。



塩庭二区サロンの様子



浮金サロンの様子

ンについてご紹介いたします。今回は「ゆ〜ゆ〜こまち」で行われました。参加者の方からのご希望もあり、「認知症」についてのお話や、認知症予防体操と一緒にを行いました。その時に行ったコグニステップを紹介し、コグニステップとは、足踏みをしなが「3」の倍数で手を叩くといった運動になります。運動と認知課題を同時に行う「二重課題」と呼ばれる運動です。ほかにも散歩しながら物の名前を言ったり、しりとりをしたりとさまざまな方法で認知症予防につながります。ぜひ、普段の生活に取り入れてみてください。

次に、浮金サロンについてです。今回は、社会福祉協議会の職員の方と一緒に伺いました。当日は、健康体操とスカットボールを行いました。スカットボールとは、マット(人工芝)にスカット台(得点台)をのせて、スタートラインからスティックで紅白のボールを交互に打って、スカット台の得点穴にボールを入れて得点を競うゲームです。個人戦でも団体戦でも楽しめるゲームです。サロンの皆様のご厚意で私も参加させていただきました。得点穴の周りには傾斜がついており、弾かれてしまい四苦八苦しました。皆さんにア



小野赤沼サロンの様子

ドバイスをいただきながら楽しく行うことができました。

次に、赤沼サロンについてです。今回は、保健師の方と一緒に伺い、体操教室を行いました。準備運動から始まり、セラバンド体操などを行いました(写真参照)。皆さん真剣に取り組んでいる様子が見られました。

最後に、今年度新たに取り組んでいる活動について紹介します。4月から社会福祉協議会の生活支援コーディネーターの方や、保健師の方々とともに町内のサロンに訪問させていただきます。体操を一緒に

今回の担当は…



山口 愛 隊員
担当/高齢者生活支援分野
主な活動場所/小野町役場



行ったり、体力測定会を行ったりと積極的に活動しています。さらに、小野町独自のオリジナル体操「小野町元気がいい体操」を作成しています。上半身、下半身+立位、セラバンド体操の計3種類です。それぞれ15分程になります。地域おこし協力隊の山田さんにも動画撮影・編集などで協力していただきながら作成しています。完成した際には、サロンの皆さんにご紹介したりYouTubeなどにも動画を載せようと考えています。今年度もどうぞよろしくお願ひします。

おいしい野菜を楽しく

こども園では、毎月「食育教室」を開催しています。給食で使用する野菜を子どもたちに見せて、手触りや香りを体験すると、子どもたちは調理前の野菜に興味をもっている様子でした。ぜひご家庭でも、調理前の野菜を子どもたちに見せてあげてください。

またこども園では、完全給食を実施しています。幼少期からの給食をとおして、食事の大切さ、マナー、いろいろな食材の味を教えています。無理に食べさせることはありませんが、少しずつでも、いろいろな食材の持つ良さを感じてほしいと思います。



おのまち認定こども園通信

おひさまカフェのお知らせ ~友だちを誘って遊びませんか~

開催日

月曜日・水曜日・金曜日

開設時間

午前10時から午後3時まで

実施内容

■おひさまカフェの開放(親子で遊ぼう)
こども園の保護者の方や地域の子育て家庭の親子が気軽に集まることができる交流の場で、こども園に入園していないお子さんも、園内の遊具などで遊ぶことができます。

■子育て相談(ママさん110番)
保護者の方が抱える子育ての不安や悩みに関する相談を行います。

■地域の子育て情報提供
子育て中の方へ地域情報や育児・子育てに関する情報を提供します。

料金

無料

問い合わせ

おのまち認定こども園 ☎73-8321